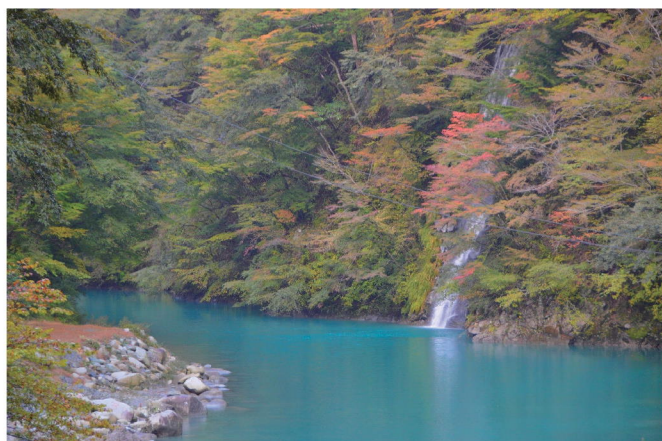


## ユーシン渓谷 秋の見どころ 西丹沢ビジターセンター



ユーシンプルーと周辺の紅葉ユーシン渓谷秋の見どころ

近年、ユーシンプルーが雑誌等で紹介されてから、玄倉川沿いのユーシン渓谷は人気のスポットの一つになっています。ユーシンプルーとその周辺の紅葉が織りなす景観はこれからの季節は素晴らしいものになります。

観光資源化と商業利用を目的として、山北町は今年の2月に「ユーシンプルー」の商標登録を特許庁に申請しました。

ユーシンプルーを見るには玄倉バス停から玄倉林道を2時間(約6km)ほど歩き、新青崩隧道(トンネル)をぬけた先の玄倉ダムまで行きます。ユーシンプルーと言われるのはダムにせき止められた水のこと、季節・水量・日差しなどの条件によって、エメラルドグリーンやコバルトブルーあるいはターコイズブルーなどに染まって見えます。

車で来られる方は一般車両通行止めになっているので、玄倉バス停横の山北町無料駐車場をご利用下さい。また、いくつかあるトンネルは照明がないのでライトを忘れないようにして下さい。

玄倉ダムの水は発電のために時々放流するので、ユーシンプルーを見られない時があります。水が少ないとユーシンプルーを見ることができませんが、その時は周辺の美しい紅葉を楽しんでください。(大津)



秋の新青崩隧道入り口

### 【イベント案内】

#### 箱根ビジターセンター

##### 「バリアフリーで楽しむ秋の箱根」

内容:体の不自由な方、ご高齢者、小さなお子さま、みなさんと秋を楽しみましょう!

実施日:平成29年10月1日(日) 10:00~14:00予定

場所:箱根ビジターセンター周辺

費用:保険代100円 定員:30名

申込締切:9月21日(木)【必着】

申込方法:往復はがき又はメールにて、行事名、参加者全員の住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を記載のうえ箱根ビジターセンターまで。

メールアドレス:hakone-vc@kanagawa.email.ne.jp

#### 秦野ビジターセンター

##### 自然教室「丹沢の森と水のひみつ探検隊」

内容:水源の森ってどんなところ?宮ヶ瀬周辺の沢や森で丹沢の森と水の秘密を探る

実施日:平成29年11月11日(土)

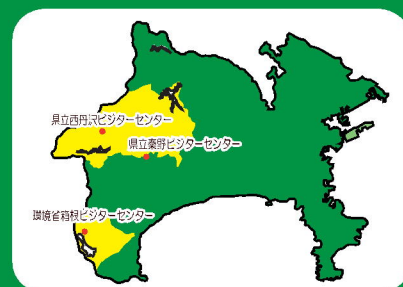
費用:500円(保険代、資料代込)

定員:30名(小学生とその保護者)応募者多数の場合は抽選

申込締切:10月26日(木)【必着】

申込方法:往復はがきに、行事名・参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を明記し、締切日必着で秦野ビジターセンターまで。

### 自然公園へでかけよう



#### 環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根164

Tel 0460-84-9981

<http://hakonevc.sunnyday.jp/>

#### 県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513

Tel 0463-87-9300

<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

#### 県立西丹沢ビジターセンター

(旧西丹沢自然教室)

〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867-2-9

Tel 0465-78-3940

<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

開館日、開館時間等は各ビジターセンターまでお問合せください。



秦野VC&西丹沢VC(丹沢の2つのビジターセンター)、箱根ビジターセンターのFacebookページ公開中!是非、「いいね」をおして、最新の情報をご覧ください。

## 紫が輝く箱根の初秋 箱根ビジターセンター



ホトトギス



ハコネトリカブト

箱根の短い夏が終わり、秋の爽やかなシーズンに突入して参りました。紅葉を目指して山へハイキングに出かける気分にもなるのでは？しかし秋の箱根は紅葉だけではありません。赤や黄色だけではなく「紫」にも目を向けてみませんか？

不思議な白い斑点模様がとても目立つ「ホトトギス」。模様は野鳥のホトトギスの喉元の模様から名前が付いたと言われています。箱根のハイキングコース全体的に良く生えており、この時期は高確率で出会えます。



ツルニンジン

「ツルニンジン」は面白い形をしています。大きく口を開けた釣鐘形は蜂などの虫が入りやすいようになっています。

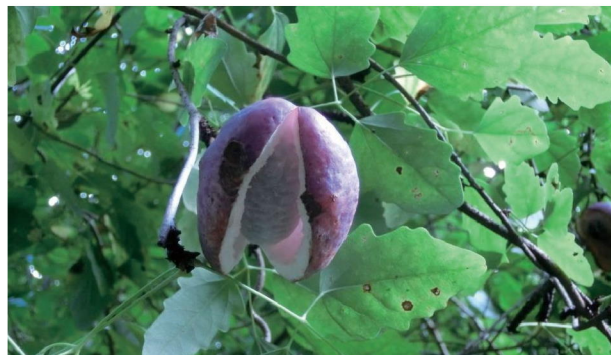
他にも目立つ紫として「トリカブト」も多いです。これは毒草としてとても有名です。ホトトギスと同じく、箱根のハイキングコースによく咲いています。全体的に毒があり、特に根っこには強力な毒が含まれていますのでご注意ください。

紫の植物はとても独特で、見れば見る程・知れば知る程、不思議な気分になってきます。まだまだ箱根にはたくさんの「紫」が生えていますので、次回箱根の秋を歩く際は紫を意識してみてください。（加藤）

## 丹沢はどんな秋？ 秦野ビジターセンター



ヤマボウシ



ミツバアケビ

秋がやってきました。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋など楽しみがいっぱいです。皆さんにとってはどんな秋ですか。

丹沢は「実りの秋」をむかえます。赤い実をつけて山を彩るヤマボウシ、カマツカ、ガマズミやマユミ。あま〜いアケビの実。コナラやブナなどのドングリの仲間やマツやモミの球果(マツボックリ)もあります。色も形も様々です。

そしてこの実は哺乳類や鳥のごはんになります。動物達に食べられた実の種だけは消化されずにウンチと一緒に出てきます。動物達に食べてもらうことで種を遠くに

運んでもらうのです。またドングリはカケスなどに冬の食糧として地面に埋められ、そのまま忘れられて春に芽を出すこともあります。

動物達の助けを借りて種は運ばれますが、動物達にとっても秋の実りに助けてもらっています。なぜなら冬を乗り越えるための大事なごはんですから。実りが少ない年は動物達にとって厳しい冬になります。

今年の丹沢の「実りの秋」は動物達に「食欲の秋」をもたらしてくれるでしょうか。今年の丹沢の実りはどうでしょう。（石川と）



ブナ